

2月16日（月）～27日（金）までの10日間、専門学校の学生さんが3人実習に来園します。
いろいろなクラスに入っての実習です。

個人懇談を予定しています。（ゆり組を除きます）

2月16～27日まで

担任と短時間（30分程度）ではありますが、進級に向けて話し合いたいと思います。

時間帯は、お昼寝時間となります。

保育室前に「個人懇談計画表」を貼り出します。

ご都合のいい時間帯に名前を記入してください。

絵本の貸し出し（ゆり組）

ゆり組さんは、毎週自分で選んだ絵本を、家に持って帰っています。図書コーナーで絵本を選ぶ姿はそれぞれです。毎回毎回、虫に関連した絵本を選ぶ子がいます。生き物が好きなのでしょうね。同じ絵本を選ぶ子もいます。同じものを選んで持って帰った子には、お家の方は「また、同じなのを借りてきたんじゃないね。違うのにしんさい。」などと言わずに「この本が好きなんじゃない。」と気持ちを受け止め、認めてあげて欲しいと思います。どんな選び方をしても保育士は何も言いません。

選ぶ時には、本の背に題名が書いてありますが、それだけではどんな本なのか子どもにはわかりません。表表紙の絵を見たり、中を見たりして選んでいます。絵本は「絵」が大切です。隅から隅まで、細かい所まで絵を見ている。やはり絵本だなと思います。

選びながら、「せんせい、めっちゃ怖い絵本はどれ？」と聞いてくる子もいます。何冊か選んで紹介するのですが、なかなか、こどもたちの好みとは合わず、心をくすぐる物を紹介することができません。読んでもらう時には怖いもの見たさで、ドキドキしながら見るのでしょうね。

家庭では、お父さんやお母さんなど家族の方が読んであげてください。言葉を覚えて欲しいからではなく、ひらがなが読めるようになって欲しいからでもなく、スキンシップの一つとして捉えてください。大好きなお家の方の声に包まれると、心が温かくなってきますよ。お膝にだっこでも素敵です。

3月の行事予定

3日（火）ひなまつり会

21日（土）卒園式（ゆり組、ゆり組保護者）

令和8年度新入園児入園受付

26日（木）修了式



開催は子どもたちの本気の手紙により決定されますので、今の時点では未定です。こどもたちには内緒にしてください。

人形劇「ぺぽ」の取り組みについて

12日に「ぺぽ」の人形劇団がやってきます。9月はゆり組が、2月はひまわり組が担当して楽しませてくれています。今回はいつの間にかやってくる「ぺぽ」を、自分たちで呼ぶことから始めました。子どもたちの「ぜひ見たい!!!」という気持ちを集めます。事務室前のポストには、ゆり組さん中心にお手紙が入っています。小さい組は小さいなりに保育士の話を聞き、イメージし「観たいよ」の気持ちを大きくしていきます。

今回はチケット販売ではなく、招待状が届くようです。
楽しみです。